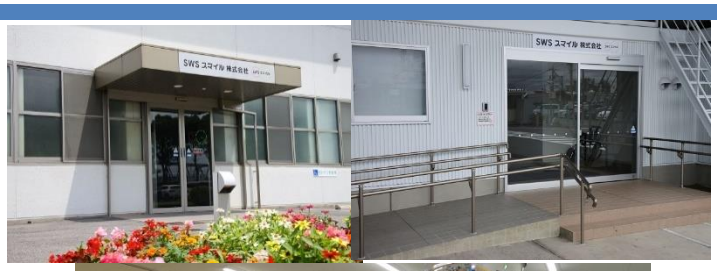
SWSスマイル株式会社



業種：その他のサービス業
事業の内容：
部品の分別・解体
オフィスサービス・清掃作業、等
会社概要：
住友電装グループの特例子会社
本社：三重県津市新家町５３０－１
四日市事業所：三重県四日市市松泉町２番地
ホームページ：https://www.sws-smile.co.jp/

会社のＰＲ情報

ＳＷＳスマイルは、2013年5月に知的障がい者・精神障がい者の雇用を目的として住友電装とグループ4社の出資により設立されました。
同年10月には特例子会社認定、さらに12月にはグループ適用の認定を受けました。
その後、2014年12月に津の作業場を拡大・整備し、2019年6月には四日市事業所を開所しました。
今後も業務社員（障がい者）の成長と共に、企業発展、社会貢献を目指して取り組んでまいります。

会社からのメッセージ

SWSスマイルは住友電装グループの一員として、
「積極的な障がい者雇用による社会への貢献」と
「多様な立場の人たちがともに働く企業風土の醸成」を目指します。

障害者雇用への取組の成果（認定に当たっての評価ポイント）

数的側面		
雇用状況	実雇用率	124.24%
	実雇用率（除外率適用前）	124.24%
	障害者不足数	0
定着状況	過去３年間に採用した障害者の就職６か月後定着率	100%
	過去３年間に採用した障害者の就職１年後定着率	100%
	障害者の平均勤続年数	3.9年

SWSスマイル株式会社

障害者雇用への取組の成果（認定に当たっての評価ポイント）

質的側面	
満足度、ワーク・エンゲージメント	仕事に対する満足度やワーク・エンゲージメントに関する調査に関する調査については２０１８年度から実施（１回/年）チームリーダー、スタッフ、業務社員の３名で面談を行っている。聞き取り形式で実施しており、業務に不満がある、やりがいがない」と回答した者は、過去にはいないが、今年度から別途アンケートも実施し、結果は5段階評価で、81.2%の者から、満足（60.9%）やや満足（20.3%）と回答があった。
キャリア形成	業務社員（障がい者）をとりまとめ、スタッフ（一般社員）との間を取り持つ職制として「リーダー」を設置しており、現在、２名を任命している。また年1回の面談を経て、個々人の希望とスキル・障害特性に配慮し、他チームの作業へ職域拡大を図っている。常時10名程度の実績がある。

障害者雇用への取組（認定に当たっての評価ポイント）

体制づくり	
組織面	企業の経営理念である「積極的な障がい者雇用による社会への貢献」を、ホームページのトップに掲載している。 住友電装グループの社員育成方針として、新入社員研修カリキュラムに当社の見学が設定されており、障がい者雇用の方針の説明や理解の促進を促している。
人材面	・社外より「ジョブコーチの資格・経験者」を雇用し、日頃から業務社員の業務・生活面の変化等に気配りし、課題が生じている場合には、速やかに個別ヒアリングを実施するなど、安定した雇用に向け対処している。 ・障がい者生活相談員の選任・配置を行っている。 (障がい者生活相談員資格認定講習修了　１４名) ・また、「精神・発達障がい者しごとサポーター養成講座」をスタッフ１４名が受講し、障害者に対する理解ある職場作りに努めている。

仕事づくり	
事業創出	コロナ禍における事業活動であり、令和2年度上期は、大幅な落込みがあったものの取引が安定しているので、経営状態をみると「経常利益が黒字」となっている。
職務選定・創出	特例子会社として障がい者の雇用拡大のために、常に新たな業務を創出してきている。設立当初は、部品の解体・分別、製品箱の清掃の2業務から始め、順次、環境整備、オフイスサポート、検査部品作成業務を創出し、現在は6職域体制となっている。 また、業務社員の特性やニーズに応じた作業内容の見直しや職務の切り出しも随時行っている。

SWSスマイル株式会社

環境づくり	
職務環境	・作業施設、設備等の職場環境作りについては、労働安全衛生を第一に安心して働ける環境作りを目指している。 ・聴覚障がい者が作業しやすいようにチャイム、非常ベルをパトライトでわかりやすくしたり音声文字変換アプリ入りのスマートフォンを導入している。 ･作業手順に関しては、障がい者に理解しやすいように写真をつけたりふりがなをふっており、ミスのない作業を目指す取り組みを行っている。 ・最寄りの駅から就業場所となる会社まで離れているため、親会社である住友電装の送迎バスを利用できるように手配した。 約８割の業務社員が利用している。」 また特別支援学校の生徒なども実習時に利用できるように配慮している。
募集・採用	・県内各地の特別支援学校生から実習の受け入れを行っている。 ・その他の学校、ハローワーク等の紹介者の実習生も広く受け入れている。ハローワーク主催の障がい者面接会にも参加し採用にもつながっている。 ・実習受け入れ　2020年度70名受け入れ　2021年度1月現在54名受け入れ ・採用　2020年度８名　2021年度９名　2022年度　５名(予定)
働き方	・会社が認めた業務にかかわるいくつかの資格試験の試験料、教材費等、全額会社が負担している。 ・業務社員（障がい者）に適用される昇級・賞与に関する評価基準が明示されており、社員全員に共有されている。
キャリア形成	・毎年、業務社員に対しては入社後、障がい特性に応じて出来る限り、すべての作業を経験してもらい、その後、ジョブコーチと相談し、各業務社員の障害特性に配慮し、適したチームに配属している。 １回/年、業務社員と面談し、チャレンジしてみたい作業など本人の意向も踏まえ、必要があれば次年度、配置転換を行っている。
その他の雇用管理	・職場内外で問題が起こった際に各地の障がい者就業・生活支援センターと日頃から連携を図っており、意見交換のために定期的に訪問してもらっている。 ・定期的にジョブコーチと業務社員との面談も行われている。